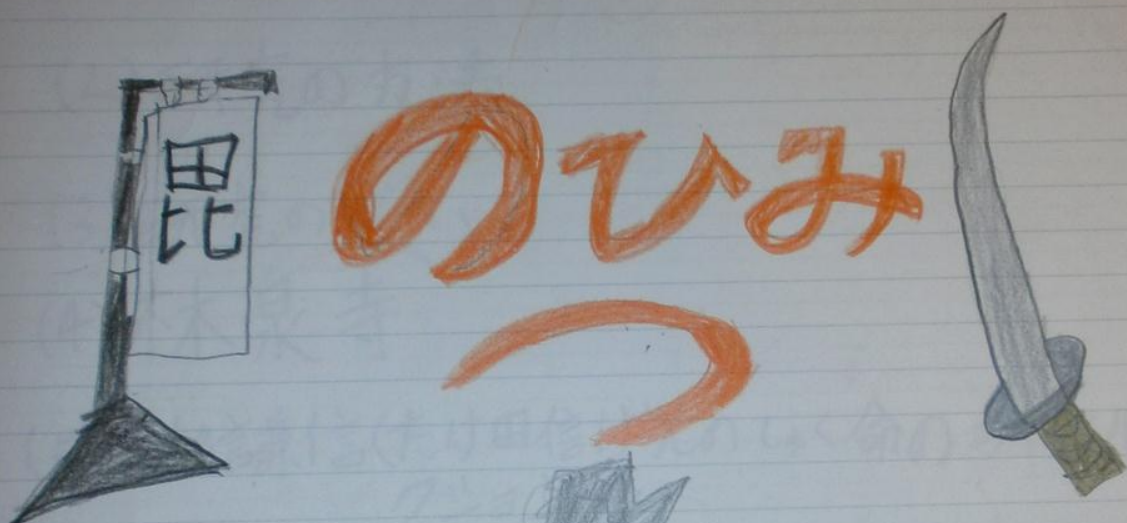


上杉謙信



4年 高橋 壮

目次

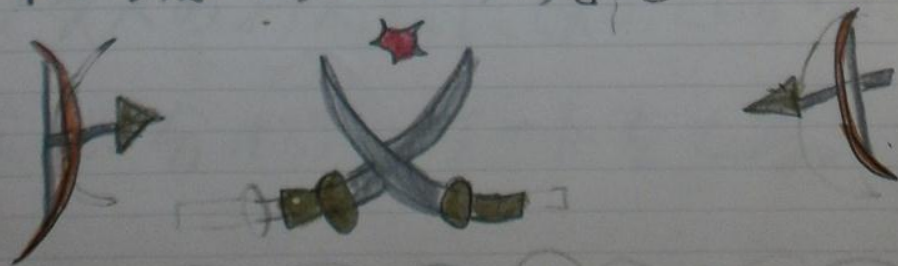
- (1) 研究の重力機
- (2) 研究の方法
- (3) 研究の实さい
- (4) 林泉寺
- (5) 上杉謙信(たけ田信げんのしゅく命のライバル・コレクション)
- (6) 山田はや大君との勉強(上杉謙信1,2)
- (7) 米沢市上杉博物館
- (8) 上杉物知りコート
- (9) 上杉家ご戸所
- (10) 上杉ネ申社(けい照伝)
- (11) 米沢「上杉のじょう下町」
- (12) まとめと感想

1

< 研究の

動力機 >

ぼくは、1番最初上杉謙信という
名前を知った時どんな
ぶししょうなのかなとき 問にな
りました。それにほかにも けん
やかぶとなどいろいろ矢張りた
くなり、きょうみをもったのでこの
上杉謙信の研究をしてみました。



石開 究 の

2. 方法

(1) 歴史館や市立図書館など
にイテって本でしるかり調べる。



(2) せんもんかにインタビューして聞いたことをほとんど
メモする。



(3) 実さいに上杉謙信に共通する所は
行き、写真をとってきたりなどをする。

(4) クラスのみんなに(知っている・知らない)
などに分けてアンケートをとる。

研究

の実さい

- (1) 上杉謙信と深い関わりを持つふい。
。たけ田信玄・山本勘目か上杉景勝・北条氏やす
- (2) 上杉謙信のライバル……たけ田信玄
- (3) 上杉謙信のかちゅう『いろいろおどしはらまき』
- (4) 養子〈男3・女1〉
- (5) 上杉謙信のせいせき
38単戈中→(23勝・4敗・11分け)
- (6) 生ほつ年→49才
- (7) ニックネーム……えち後のリゅう
- (8) 上杉謙信の戒の名称→春日山城

○ 春日山木本泉寺

・ 上杉家^{あがた}宛^{あて}の菩提^{ぼだい}寺^じえち後高田からうつした。

・ 歴代^{れきだい}は人主^{ひとぬし}のおく方^{かた}子女^{しよなん}、重^{しげ}人のご所^{ところ}

・ 直江^{しげ}かね糸売^{いとうり}、たけ田^{たけ}信^{のぶ}けん子息^{しよしき}で上杉^{うさぎ}かけ月^{つき}勝^{かつ}のせいいつき
いめの弟^{あに}たけ田^{たけ}大膳^{だいぜん}清^{きよ}などの^{はか}はか^があります。



入りぐちは せんごく
じだいりしかつたです。
はかがありました。

(おは)

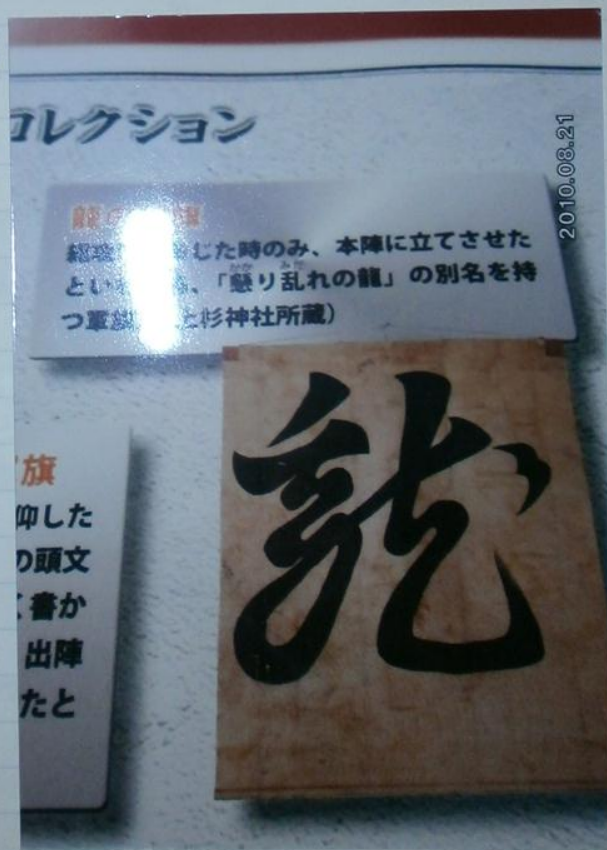
・ せんどういんの おはかがありました。

・ ふうかな おはか
でした



たけ田 信げんのしる命のライバル

- 。えちご(にいがた県)の(守ご大名にかわってりょうちをかせめるやくはく)の家生まれ、のちに関東管領(かんとうかんりょう)に、関東地方をしいするやくはくにもなった。
- 。たけ田しんげんとは、5度にわたり、川中島(ながのの島ながのの)で"けちやくしたか、しんげんか"ひょうししちちやくはつがなからた。
- 。かたのふ長とは1577年に手どり川(石川県)でたたかいがうっている。
- 。上杉は、一度もまけたことかない。



やっぱり字がかっこいいね。

虎崎名鑑

鎌倉時代

鎌倉時代コレクション

鎌倉時代立像
 木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。



鎌倉時代立像
 木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。



鎌倉時代立像
 木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。木彫の立像。鎌倉時代中期の作品。



2010.08.21

2010.08.16



毘沙門天立像

出陣の際、必ず祈りを捧げたという毘沙門天像。ある合戦の後、鎌倉がこの像の前の床に足跡がついていたのを見て、合戦に加勢してくれたことを感謝したという伝説が残されている。(法音寺所蔵)



2010.08.21

コレクション
 はいはい
 あねね

基本 データ

出生地 → えち後 (新潟県)

生年月日 → 1930年(旧21日)

没年月日 → 1978年3月13日

没年数 → 49歳

結婚年数 → なし

妻 → なし

実子 → なし

ふう子 → 4人(男3・女1)

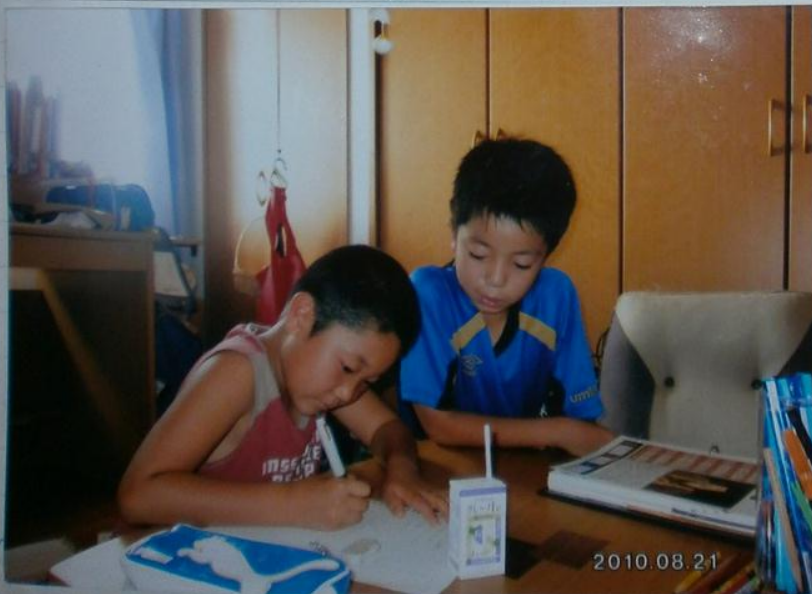
特^{めい}ち → 明

よう名 → とら 筆花

ニックネーム → えち後のりゅう

せんせき → 38せん (23勝・4敗・11分)

山田はや大君といっしょ
に勉強しました



2010.08.21

生がい年表

1530年	1さい	上杉 ^{ニハ} 定 ^{サダ} 実 ^ミ の家 ^カ 人 ^ニ である長 ^{ナガ} おためかけの子 ^コ として人生 ^{ニシ} 。
1543年	14さい	春日山 ^{ハルニシ} ぼうでけんふく。
1544年	15さい	とちお ^{トチヲ} ぼうのた ^タ たか ^カ い ^イ において長 ^{ナガ} お晴 ^{ハル} かけがたとして初 ^{ハツ} め ^メ 。
1548年	19さい	長 ^{ナガ} お家 ^カ の家 ^カ とくをそぞくし春日山 ^{ハルニシ} ぼう ^{ボウ} となる。
1550年	21さい	上杉 ^{ニハ} 定 ^{サダ} 実 ^ミ のい ^イ ち ^チ によりえち ^{エチ} 後 ^ゴ し ^シ こ ^コ となる。
1551年	22さい	とちお ^{トチヲ} ぼうのた ^タ たか ^カ い ^イ において長 ^{ナガ} おまさ ^{マサ} かけ軍 ^{イクサ} に月暮 ^{ツキク} りしえち ^{エチ} ご ^ゴ を平定 ^{ヘイテイ} 。
1552年	23さい	ほうじょう ^{ホウジョウ} うじ ^{ウジ} す ^ス くにりょう ^{リョウ} 国 ^{クニ} をかあれたいん ^{イン} とう ^{トウ} がれい ^{レイ} に上杉 ^{ニハ} のり ^{ノリ} き ^キ をほこ。
1552年	23さい	ぬまた ^{ヌまた} じょう ^{ジョウ} のた ^タ たか ^カ い ^イ においてとち ^{トチ} お ^ヲ うじ ^{ウジ} す ^ス く ^ク と引き分け。
1553年	24さい	たけだ ^{タケダ} しん ^{シン} げん ^{ゲン} にい ^イ じょう ^{ジョウ} をおあ ^ア た ^タ あ ^ア ら ^ラ か ^カ み ^ミ よ ^ヨ し ^シ たのえ ^エ 軍 ^{イクサ} としてしゅう ^{シュウ} じん ^{ジン} した川中島 ^{カワナカジマ} のた ^タ たか ^カ い ^イ においてたけ ^{タケ} 田 ^タ しん ^{シン} げん ^{ゲン} 軍 ^{イクサ} と引き分け。
1561年	32さい	かだ ^{カダ} おら ^ヲ じょう ^{ジョウ} のた ^タ たか ^カ い ^イ においてほう ^{ホウ} じょう ^{ジョウ} うじ ^{ウジ} す ^ス く ^ク ふん ^{フン} にありほこ。
1561年	32さい	上杉 ^{ニハ} まさ ^{マサ} とら ^{トラ} とち ^{トチ} い ^イ かし ^{カシ} かん ^{カン} とう ^{トウ} がれい ^{レイ} にし ^シ にん ^{ニン} 。
1573年	44さい	とやま ^{トヤマ} じょう ^{ジョウ} のた ^タ たか ^カ い ^イ においてこう ^{コウ} 宗 ^{ソウ} 義 ^ギ にし ^シ ょう ^{ショウ} り ^リ しえ ^エ ち ^チ お ^ヲ う ^ウ へ ^ヘ い ^イ 定 ^{テイ} 。
1577年	48さい	ちぢり ^{チヂリ} が ^ガ あ ^ア のた ^タ たか ^カ い ^イ においてお ^オ た ^タ のぶ ^{ノブ} 長 ^{ナガ} く ^ク にし ^シ ょう ^{ショウ} り ^リ し。
1578年	49さい	春日山 ^{ハルニシ} ぼう ^{ボウ} で ^デ に ^ニ 死 ^シ 。

市
米土物館

どんな所

- ・ じゃじゃんじ室、モール、ひかくてんじ室、しょうごうに分けられている。
- ・ よう山ツアターでは、よう山公 のかいかくについて勉強会があった。
- ・ おいたまの発見では、古文書をあたり金矢ほうたいに ちょうせんするシューティングゲームがありました。

・ ぼくは、シューティングゲーム があもしろかったです。

3発中3発 命中しました。うれしかったです。

お母さんも ぼくと同じで3発命中しました。

ぼくは楽しく3回もしました。

古文書 おりでは、通りました。

ぼくはその2つを おりました。

1つ目はかんたんだったけど2つ目は おり方をまちがえてばかりでとてもむずかしかったです。

おもしろかったです。

上杉
↓



2010.08.16



2010.08.16



2010.08.16

↑
直江

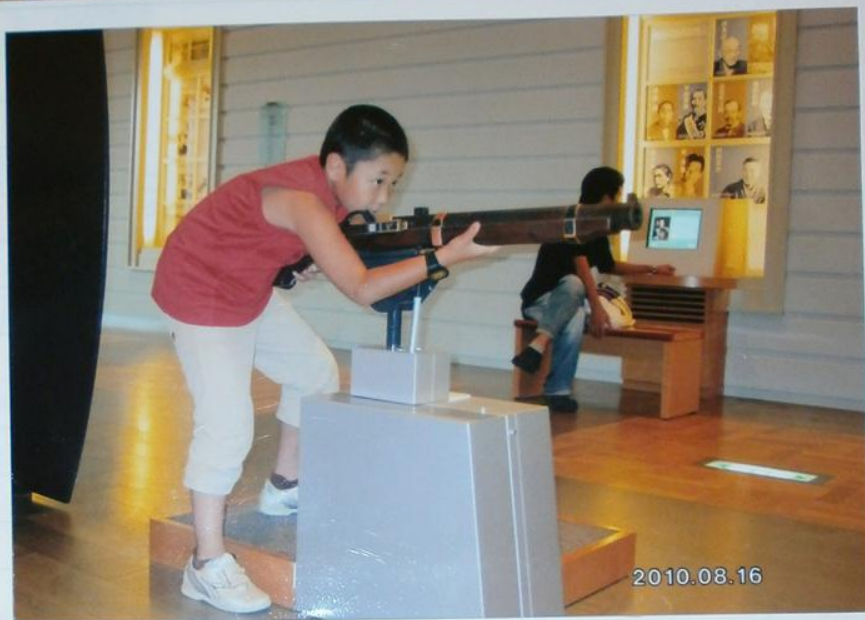
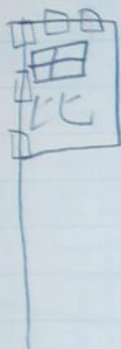
↑
かげ勝



〒992-0052 山形県米沢市内1-2-1 TEL. 0238-26-8001 FAX. 0238-26-2660
佐国の社 米沢市上杉博物館



↑
上杉 フォイト



命中

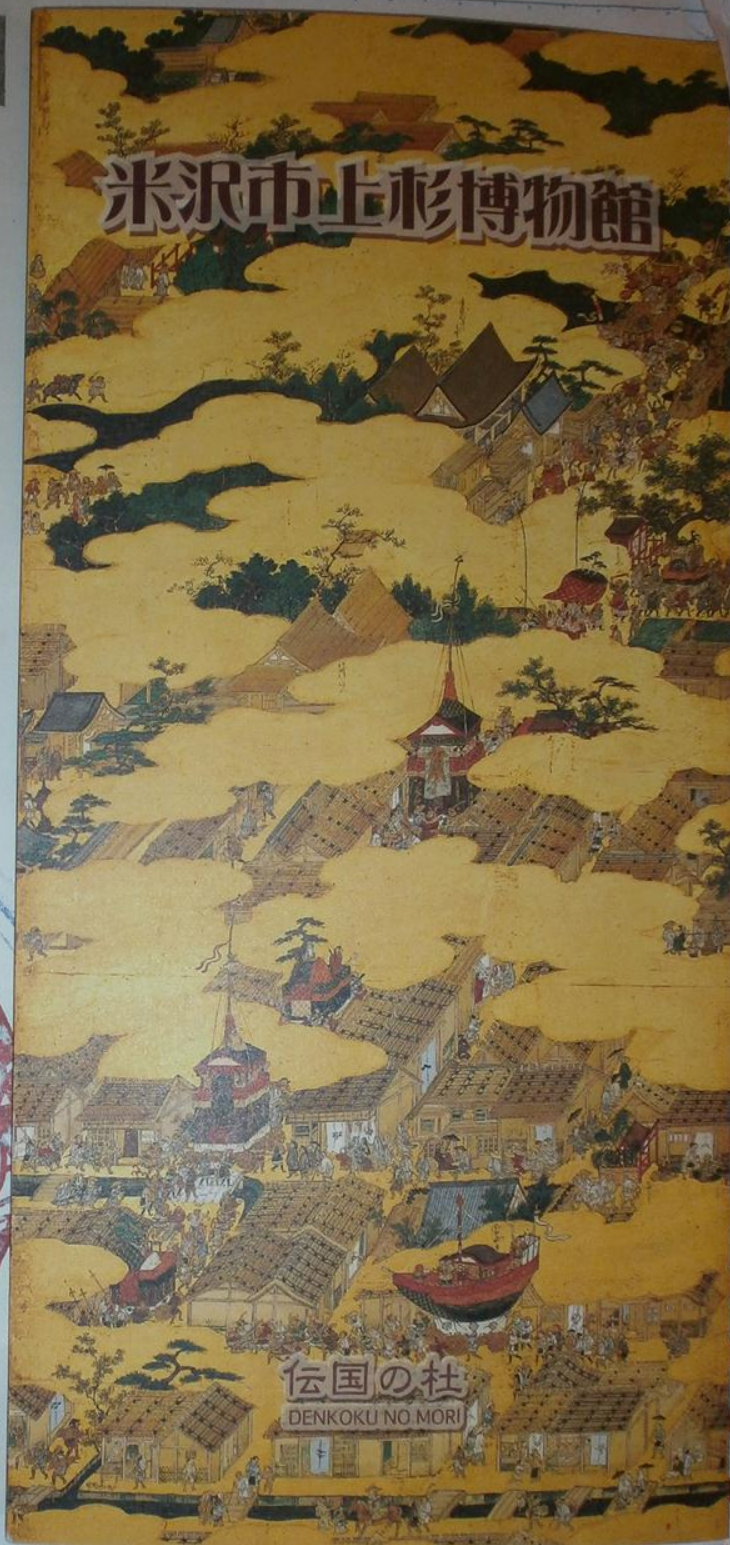


トむ、むずかしい

伝国の杜 米沢市上杉博物館



伝国の杜
米沢市上杉博物館





置賜文化ホー儿



伝国の杜
DENKOKU NO MORI

上杉謙信

うえずけんしん
1530年生 - 1578年没

数多い戦国大名の中でも、二を争う人々の上杉謙信。仏の道歩んだからこそ宿した、秩序や義理を重んじる精神が人々を魅了してやまない。

PROFILE

- 1530年 越後守備代・長尾為景の末子として生まれる
- 1548年 長尾景虎の家督を相続
- 1550年 越後の国主となる
- 1553年 「川中島の戦い」が勃発
- 1561年 関東管領職に就任
- 1564年 「川中島の戦い」が終戦



Illustration: 家

PARAMETER



武力

「川中島の戦い」のなか、敵本陣に乗り込んで武田信玄を斬りつけたという。

政治

金山運営や海上交通で莫大な利益をあげ、越後民衆の生活水準を向上させた。

NATIVE PLACE

出身地 越後(今富山県)



私利私欲を捨てた義なる聖将

義なくして人の上に立たず

上杉謙信は功敵にして廉潔な精神を少年期に培った。預けられた寺で学問や書道に打ち込み、御仏の心に触れることで上杉を築く。その精神は戦国の苛烈な風にあってもすぐと持ち、群雄割拠の時代において私欲や野心は見えない。

敵軍の侵攻は抵抗するものの、領土拡大のための戦いは最小限にとどめている。私欲に駆られて血を流す諸大名とは、根本的な部分で違っていたのである。

そして謙信は、なによりも義を重んじた。それを端的に表したのが、「川中島の戦い」にて宿敵・武田信玄が今川氏真によって阻止めを受けたときの対応。普通の大名ならば、これ幸いと小隙りするだろう。敵の資源を絶つことは、兵法において至極当然の策なのだ。だが、公平な戦いを望む謙信の心は、武田方に援を援助するというものだった。後世に続く名將「敵に援を送る」は、その義なる行爲から生まれたのである。

信玄の死を伝えられた際も謙信は号泣し、

上杉謙信と深い関わりを持つ武将たち

織田信長

P11



謙信に一目置いていた信長は同盟関係の維持を望んでいたが、武田信玄の戦没後、謙信は同盟を破棄。自らが盟主となって信長包囲網を築き上げた。

上杉景勝

P126



謙信は生涯独身を貫き、4人の子はすべて養子であった。異沙門天あるいは厳密に現信仰の奉持制を守ったことが理由ともいわれる。

喜ぶ家臣団を大人数に成めたという。

方の信玄も、人を見る目は誰かなものを持っていた。信玄は、敵であれど謙信の人格を称えており、死の前には子の勝頼に「自分の死後は義理堅い謙信を頼れ」と遺言したのであった。幾度も刃を交えたもの同士、互いに通ずるものがあったに違いない。

「毘沙門天の化身」

上杉軍は大戦力を有するわけではないが、いざ直接戦場となると戦力無比を誇り、「手取川の戦い」では織田信長軍をも軽々と撃破。その秘訣は、大名の謙信そのものにある。

戦場では自ら先頭に立ち、各軍師も舌を巻くほどに迅速かつ的確な用兵を采配したのである。その姿は「毘沙門天(四天王の尊に数えられる武神)の化身」と畏怖され、天才の名をほしいままにした。事実、生涯数十回の戦いにおいて敗戦らしい敗戦は見あたらない。

そして当の謙信も自分を毘沙門天の生まれ変わりと信じ、いかなる逆境にも果敢に立ち向かっていった。

山本勘介

P98



「第四次川中島の戦い」では、武田軍の名軍師・山本勘介が立てた策を謙信は完璧に遂行。良事に敵の裏をかき、武田軍を崩壊に追い込んだ。

北条氏康

P134



「信玄と信長は頼みごとをするほど信頼を置けない。ただし謙信だけは、一度助け負ったら骨になっても義理を通すだろう」と氏康も謙信を賞賛した。

・上杉家ご所

・上杉家歴代は人主のご所

・上杉 ^かかけ月勝公^の逝去のさいにご所となる

・12代なり定公までがまいそうされている

・けん信公の ^ここい ^がいは、^かかけ月勝公の ^いいほうにともない ^あ会す ^ああかまつ
じょうから、米 ^ささ ^ああじょうにうつされた

・ ^{めい}明い ^{しん}新せいふの ^はは ^{じょう}じょうれいにより米 ^ささ ^ああじょうか ^かかい ^{たい}体され
明い9年に ^{じょう}じょうせきから ^ああご中央に ^いい ^ろろされる

おはかがいはいならんでいました。

けん信公のおはかだけにあいうが ^あありました。

周りにはたくさんのも ^あありました。

その木は ^ああ杉で、^{じゅう}じゅうれい 400年をこえるのも ^あありました。



こい ^ああじょう

のへりくち
で ^ああ直を
とりました。

右



ごほう所
の中でも写
真をとってき
ました。



左



参拜のしおり

国指定
史跡
米沢藩主上杉家墓所



上杉家管理事務所

山形県米沢市御廟1丁目5番〜30 電話米沢233115

上杉家廟所

山形県米沢市御廟1丁目5番〜30 電話米沢233115

八海山法音寺

山形県米沢市御廟1丁目5番〜32 電話米沢222095



NO.

DATE



2010/08/16

参拜のしおり



上杉家管理事務所

山形県米沢市御廟1丁目5番~30 電話米沢233115

上杉家廟所

山形県米沢市御廟1丁目5番~30 電話米沢233115

八海山法音寺

山形県米沢市御廟1丁目5番~32 電話米沢222095



上杉家御廟所



参拝記念

○ けい照、じん

じんはう

・ 大正^{たいしょう}12年にほう^{もつ}物じんとしてそうせつ

・ 上杉^{かみうへ}けん信公のい^{じん}品を主に文化^{ぶんか}ざい糸竹1,000点、をしょうそつてんじ

けん信公のかちゅう「いろはかど」はらき、けん

二代 かげ月勝公のかちゅう、けん

なおえかね つく公のかちゅう、けん

たけ田 信げん公のかちゅう、けん

なとが ありました。

- ・ かちゅうを見てとてもかよくてすこやかたです。
- ・ サイズも大きかたです。
- ・ けんもおもそうじょうにはとても使えそうじょうはありませんでした。



2010/08/16



2010/08/16

謙信公の御遺品をはじめ、上杉家伝来の宝物を所蔵・展示

上杉神社宝物展

稽照殿

（全鎌倉文化財）

開館中

開館時間／9:00～16:00（入館15:45まで）
 開館期間／3月下旬～11月30日（冬季は休館）
 ※ただし、1月1～3日および2月重二土・日は開館



2010.08.21



2010.08.21



2010.08.22

№ 08944

直江兼統公
御召料
愛の兜

愛

上杉神社

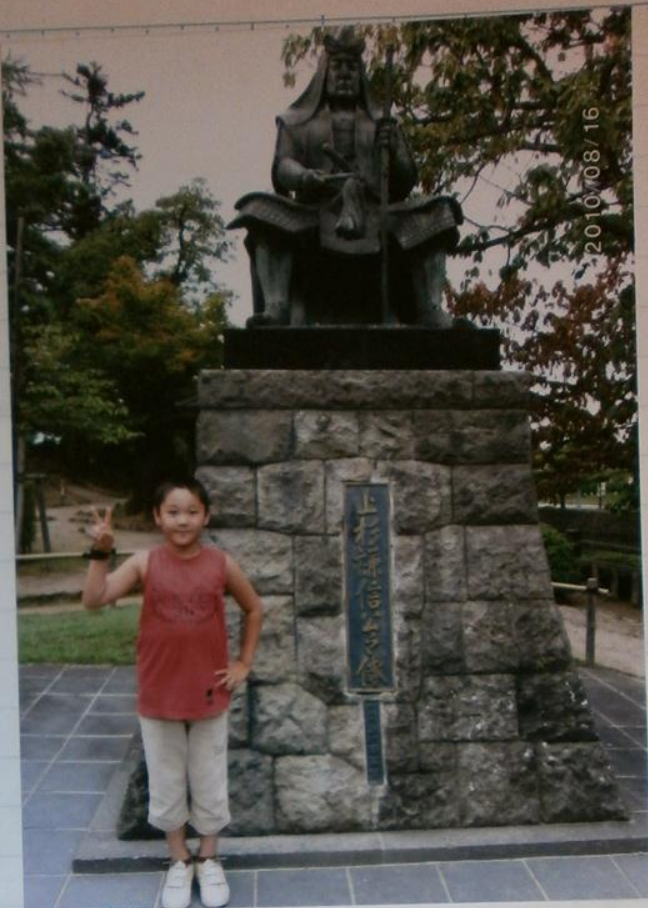
稽照殿

拝観券 小中一名 200円



買ってみたよ!

すごい



で ようざんこうとけんしんこう
のどうどうと写真をとりました



けんしん公のせつめいも書いていました



たけ田信 けん

かくごしろ

うりやー

米ざわ「上杉の ほう下町」

上杉のゆかりの史せきめぐり

○ 上杉ネ申ネ士

どんたけ所

・上杉けん信をまつる。

・12世紀に長井氏によってつくはうされて 以来長井 た 達 がも屋
上杉言者氏の いほうであた米ざわしろあといげんざいのまつがさき公
園の中央にある

・せ、計者はい東忠たは々士



上杉公園の周りには、
おぼりが ありました。
今ではこい かったです。

・上杉公園の中にははと
や上杉けん信公のぞう
がありました。

・上杉よう山公のぞう
り ありました。

上杉けんしんにうんする
地図があるね
町 坂ない ぶくろさま



人がいっはいるね。
やうほり上杉家
みんなは大人気だ。

4. まとめ

感想

ぼくは、上杉謙信が何才でせくな^て、何勝したことがあるのかなと"いっは"いき^間が"あり"ました。それをインターネットで調べたり、6年生の山田はや大君が持^て、い^ろなり^うを見せ^てもら^ったり、実際に上杉博物館などに行き上杉謙信は、お酒を飲みすぎて49才でせ^な、た^こを^知り^ました。もう少しお酒をひか^えてい^れば"天下^とう^ーで^きた^かも"し^れな^いし、せ^いひ^ひ天下^とう^ーして^ほし^かた^なめ^と思^いま^した。

ほ^けた^らあ^お酒^をひ^かえ^てい^たと^思い^ます。な^ぜな^らば、天^下と^うーと^して^から^楽し^くあ^お酒^を飲^んだ^ほう^がい^いから^です。